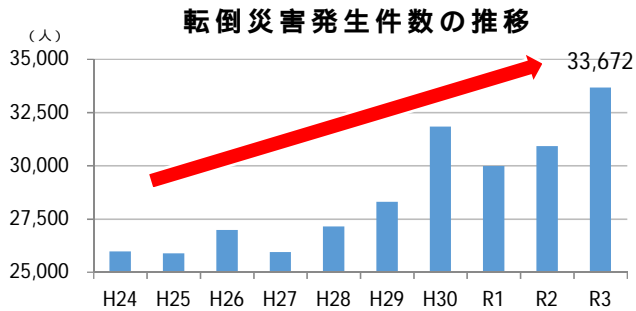


職場の皆さまへ

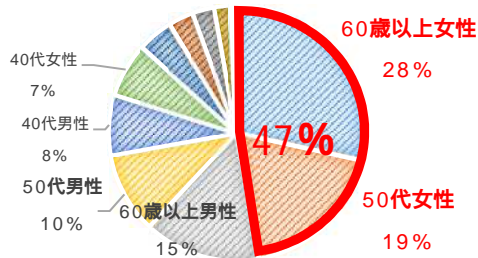
転倒災害（業務中の転倒による重傷）に注意しましょう

50歳以上を中心に、転倒による骨折等の労働災害が増加し続けています。
転倒災害は、被災しないよう労働者自身が注意することも必要です。

転倒災害（業務中の転倒による重傷、休業4日以上）の発生状況（令和3年）



性別・年齢別内訳



転倒による怪我の態様

骨折（約70%）

- 打撲
- 眼球破裂
- 外傷性気胸 等

転倒災害による平均休業日数

47日

労働者死傷病報告による休業見込日数

転倒したのは・・・



転倒災害が起きているのは移動の時だけではありません

主な要因

<p>何も無いところをつまずいて転倒、足がもつれて転倒</p> <p>会社から労働者への注意事項を記入しましょう（以下、取り組んでほしいところに記入願います。）</p>	<p>コード等につまずいて転倒</p>
<p>作業場・通路に放置された物につまずいて転倒</p>	<p>凍結した通路等で滑って転倒</p>
<p>通路等の凹凸 につまずいて転倒 数mm程度のもの</p>	<p>こぼれていた水、洗剤、油等で滑って転倒</p>
<p>作業場や通路以外の障害物(車止め等)につまずいて転倒</p>	<p>水場（食品加工場等）で滑って転倒</p>
<p>設備、什器に足を引っかけて転倒</p>	<p>雨で濡れた通路等で滑って転倒</p>

加齢等による転倒リスク・骨折リスク

- 一般に加齢とともに身体機能が低下し、転倒しやすくなります 「ロコチェック」
- 現役の方でも、たった一度の転倒で寝たきりになることも 「たった一度の転倒で寝たきりになることも。転倒事故の起こりやすい箇所は？」（内閣府ウェブサイト）
- 特に女性は加齢とともに骨折のリスクも著しく増大します
対象者は市町村が実施している「骨粗鬆症健診」を受診しましょう



ロコチェック



内閣府
ウェブサイト



厚生労働省・長野労働局・各労働基準監督署

転倒等リスク評価セルフチェック票

転倒等は筋力、バランス能力、敏捷性の低下等により起きやすくなると考えられます。このチェック票は転倒や転落等の災害リスクに重点を置き、それらに関連する身体機能及び身体機能に対する認識等から自らの転倒等の災害リスクを認識し、労働災害の防止に役立てるものです。

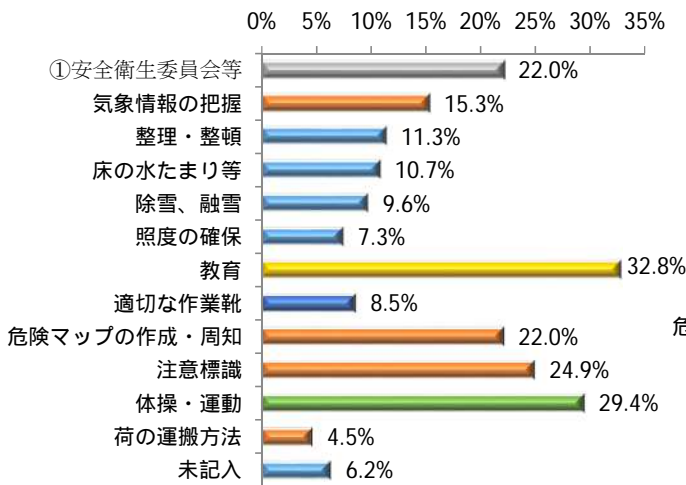
長野労働局
「転倒」災害防止対策



転倒等リスク評価セルフチェック票【Excel】

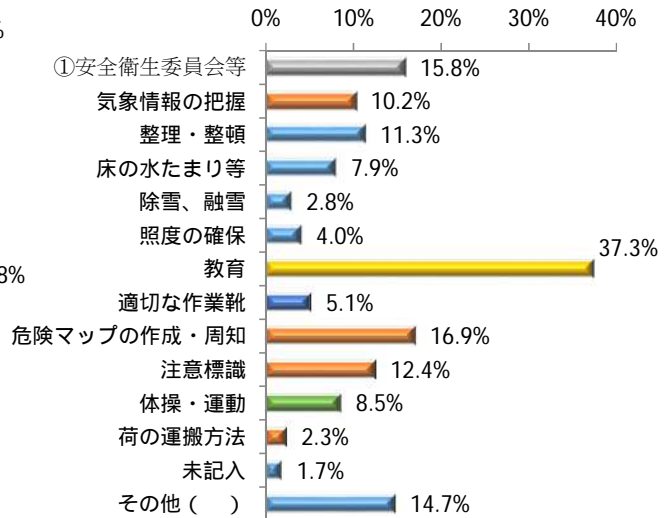
転倒災害の再発防止のための自主点検等報告書集計結果（令和4年度分）

転倒災害が発生した原因として
考えられるもの（複数回答）



（複数回答、n=177）

今回の転倒災害を契機として新たに取り組む
こととした対策（複数回答）



その他（主な対策）

- ・設備的な改善（段差の解消（つまづき対策）、滑り止めマットの設置等、自動融雪装置の設置（冬季災害防止）等）
- ・管理担当者の選任と職場巡視の徹底
- ・動線（通路等）の変更、危険区域への立入制限（冬季災害防止）等

転倒災害が発生した原因として考えられるものとして、注意標識や体操・運動を挙げている一方で、新たに取り組むこととした対策としては、十分に取組みられていない面が認められます。

厚生労働省では、「転倒予防・腰痛予防の取組」として、ホームページを公開し、転倒予防に使用できる標識例や教育用教材、転倒・腰痛予防体操動画「～転倒・腰痛予防！「いきいき健康体操」～」を公開しています。是非、ご活用ください。



転倒予防 腰痛予防

検索

